

CITIZEN®

CITIZEN®

国語・漢字

監修版  
旺文社

独立して  
使いやすい  
電卓機能

シチズン電子辞書 **MOBIDICT**  
【モビディクト】 ED500

[ED500]

取扱説明書（保証書付）

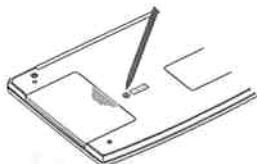
本機をご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、各機能を十分にご理解の上、正しくお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。また、お読みになった後も大切に保管してください。

シチズン・システムズ株式会社

## はじめに

### リセット操作について

電池を交換した後、または正しく作動しなくなった場合、必ず製品裏のリセットスイッチを細い棒の先などで押してリセット操作をしてください。

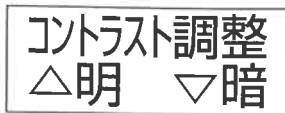


- リセット操作を行わないと、文字が正しく表示されなかったり、異常電流等により、電池が著しく消耗したりする場合があります。電池を再度入れ直したり、交換した後は、必ずこのリセット操作を行ってください。
- リセット後はコントラスト調整画面になります。明暗を調整後、**(決定/⌂)**を押してください。(下記参照)

### コントラスト調整機能について

表示画面のコントラストは、8段階に調節できます。見やすい明るさに調節してください。

1. リセット後コントラスト調整画面になります。



2. 表示されている画面よりも明るくしたい場合には、**(△)**を、暗くしたい場合には、**(▽)**を押して調整します。
3. **(決定/⌂)**を押すと、調整画面が終了します。

### ■ お使いになる前に

25ページ 電池の交換と注意

28ページ ご使用上の注意

を必ずお読みの上、正しくお使いください。

### ■ 本取扱説明書では、安全上の注意を喚起するために、必ずお守りいただきたい

注意事項に関して、文頭に、下記のマークを付けています。



注意事項を守らない場合には、本機の破損や、データの損失など使用上に重大な支障を起こす可能性があります。

### ■ 表示字体と印刷字体の違いについて

- \*漢字の表記方法は、JIS規格×0208-1997に準拠しています。
- \*本製品には、NECのフォント「Font Avenue」を使用しています。Font AvenueはNECの登録商標です。
- \*表示される文字は、印刷字体と異なる場合があります。
- \*表示ドットの都合で、簡略化した文字が表示される場合があります。
- \*横線の多い漢字等は、横線を何本か省略している場合があります。
- \*画数の多い複雑な漢字、或いは濁点及び半濁点のひらがな、カタカナ等は、正確な表示ができませんのでご了承ください。
- \*国語辞書中、JIS漢字で表示できない単語はひらがな或いはカタカナで表記しています。

## 目次

このたびは「ED500 旺文社監修版／国語・漢字」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本機は、旺文社の監修による、「読み方」より検索できる国語辞書及び、「部首」「総画数」「音訓読み」の3つの検索方法ができる漢字辞書を収録した電子辞書です。

はじめに.....	1
機能と特長.....	4
製品仕様、おねがい.....	6
キーとその機能.....	7
かな入力について.....	9
国語辞書.....	12
漢字辞書／部首から.....	15
漢字辞書／総画数から.....	19
漢字辞書／音・訓読みから.....	21
電卓機能.....	23
電池の交換と注意.....	25
ご使用上のご注意.....	28
故障かなと思うまえに.....	30
保証について.....	31
修理等について.....	32
無料修理規定.....	33

## 機能と特長

- 50音でひらがなを入力できます。
- 独立した電卓機能がついています。
- 大きな文字表示で見やすい画面です。



■ **国語辞書**／読み方はわかるけど書けない漢字、また意味のわからない単語や熟語を調べるときに「読み方」を入力すると、漢字まじりの正しい表記で表示します。またその単語の意味を表示します。旺文社の監修による、見出し語:約52,700語／訳語:約52,700語のデータを収録しました。なお、JIS漢字で表示できない単語は、ひらがな、あるいはカタカナで表記しています。



■ **漢字辞書**／読み方はわかるけど書けない漢字、また読み方がわからない漢字を調べるときに「部首」「総画数」「音訓読み」の3つの方法で書けない漢字、読めない漢字を探すことができます。

- **部首から**  
単漢字を「部首」から検索し、その漢字の「音読み」「訓読み」及び「人名読み」を表示します。
- **総画数から**  
単漢字を「総画数」から検索し、その漢字の「音読み」「訓読み」及び「人名読み」を表示します。
- **音・訓読みから**  
単漢字を「音・訓読み」から検索し、その漢字の「音読み」「訓読み」及び「人名読み」を表示します。
- JIS第1水準及び第2水準:約6,300語／訳語:約25,800語を収録しています。

※漢字辞書は単漢字の読み方を調べるときに使います。熟語を調べたり、漢字の意味を調べる場合は、国語辞書をお使いください。

**電卓機能**／電卓機能を独立させました。数値入力により、そのまま10桁対応電卓として使えます。

**オートパワーオフ機能**／約3分間、キー操作がない場合、自動的に電源が切れて、電池のムダな消耗を防ぎます。

**レジューム機能**／オートパワーオフで電源が切れた場合、そのときの状態(画面表示)を保持しますので、次に電源を入れたとき、前回の状態から操作を始めることができます。

※強制終了した場合は電卓の画面からはじまります。

※辞書機能は、株式会社旺文社の監修をもとに編集してあります。

※この「MOBIDICT ED500」に格納されているデータは著作権法によって保護されており、無断で転載、複製することはできません。

## ■ 製品仕様

1. 表示構成：32×95(一部96)ドットマトリクス+4方向アイコン
2. キー：50音配列+10キー 計78キー(含む裏面リセット)
3. 使用温度範囲：0℃~40℃
4. 使用電池：CR2032×2個
5. 電池寿命：約330時間(連続使用)
6. オートパワーオフ：約3分
7. サイズ：(閉)約136(W)×89(D)×13.5(H)mm
8. 重量：約110g(電池込み)

\* 製品仕様は、予告なく変更する場合があります。

\* 電池寿命は、ご使用状態により変動することがあります。

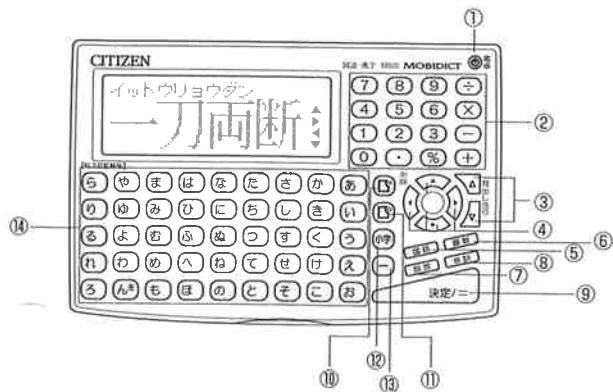
※下記の辞書データを収録しております。

- ・旺文社監修版 国語辞書(見出し語数:約52,700語/訳語:約52,700語)
- ・旺文社監修版 国語辞書(JIS第1/第2水準:約6,300語/訳語:約25,800語)

## おねがい

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本取扱説明書の内容については充分注意して作成しておりますが、万一不明な点やお気づきのことがありましたら「消費者センター」までご連絡ください。
3. この取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。

キーの詳しい使い方は、各機能説明の項を参照してください。



- ① 電源キー 非通電時に押すと電源が入ります。通電時に押すと電卓モードになります。通電時に約1秒間の長押しをすると、電源が切れます。電卓モードではオールクリアになります。
- ② 数字計算キー 数字入力と電卓として使えます。
- ③ 見出し送りキー 「読みと漢字」または「見出し語とその訳語」を順に(または逆に)表示させます。
- ④ カーソルキー (上下)画面に表示しきれない内容を、順に(または逆に)表示させます。  
(左右)画面表示を左右にシフトさせます。入力した文字の削除、スペース空けに使います。

※見出し送りキー、カーソルキーは、約1秒間の長押しをすると自動スクロールになります。

は電源モードでは削除キーになります。

- ⑤ 国語辞書キー 国語辞書モードとなります。読み方を入力し、検索できます。
- ⑥ 画数キー 漢字辞書で画数検索モードになります。
- ⑦ 部首キー 漢字辞書で部首検索モードになります。
- ⑧ 音訓キー 漢字辞書で音訓検索モードになります。
- ⑨ 決定/=キー 各種機能を実行する場合や答えを表示する場合に使います。
- ⑩ 濁音キー 濁音の入力に使います。
- ⑪ 半濁音キー 半濁音の入力に使います。
- ⑫ 小字キー かなの小文字の入力に使います。かなを入力した後小字キーを押すと、小字で表示されます。
- ⑬ 長音キー及びハイフンキー 日本語を伸ばす長音やハイフンの入力に使います。
- ⑭ 仮名キー ひらがなを入力できます。

# かな入力について

## ●小字について

「っ」や「よ」などの小字は、先にななを入力してから **小字** を押します。

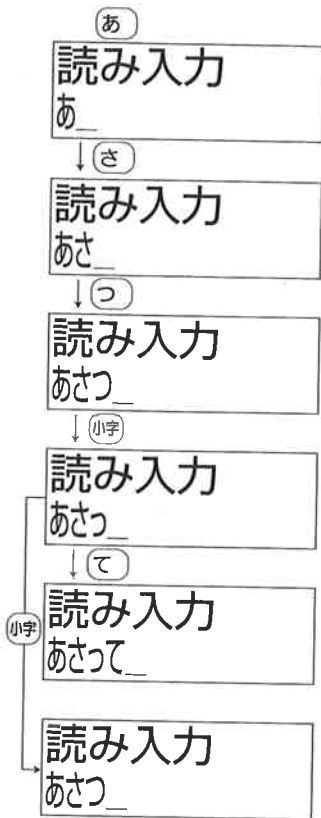
(例) あさって

あ さ つ 小字 て の順に入力します。

小字キーが有効なキー

あ い う え お  
っ や ゆ よ

**小字** を1回押して小字になった時、さらにもう一回小字キーを押すと通常の文字に戻ります。

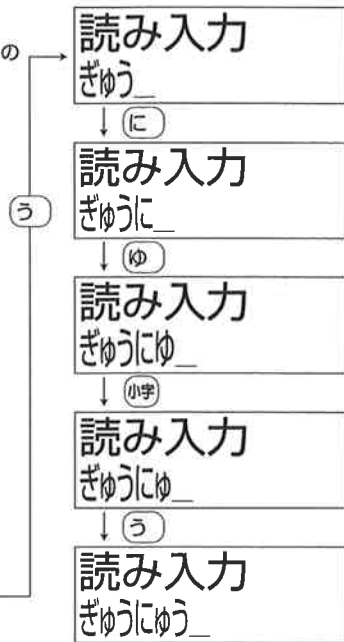


## ●濁点・半濁点について

濁点、半濁点は先にななを入力してから **濁点**、**半濁点** を押します。

(例) ぎゅうにゅう

き 濁点 ゆ 小字 う に ゆ 小字 う の順に入力します。



濁点キーが有効なキー

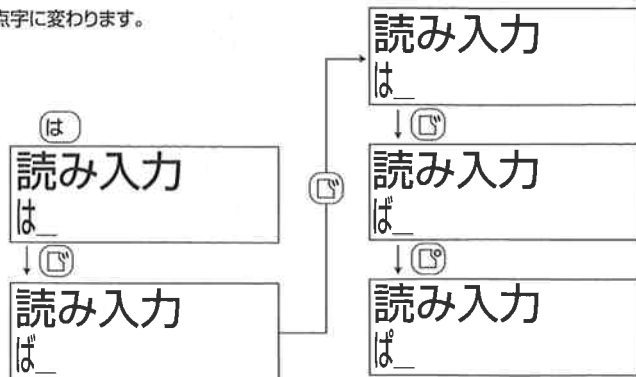
か き く け こ さ し  
す せ そ た ち つ て  
と は ひ ぶ へ ほ

半濁点キーが有効なキー

は ひ ぶ へ ほ

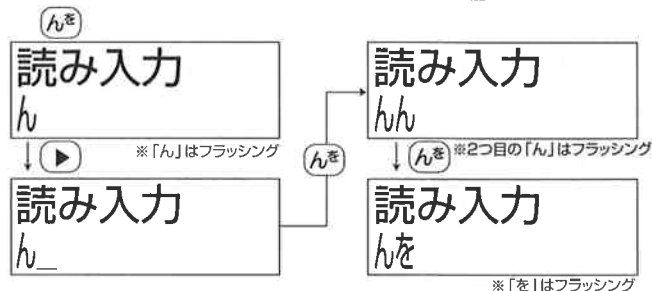
濁点字の時に $\text{㊦}$ を押す。または、半濁点字の時に $\text{㊦}$ を押せば、それぞれ通常の文字に戻ります。

また、濁点字の時に $\text{㊦}$ を押せば、半濁点字に、半濁点字の時に $\text{㊦}$ を押せば、濁点字に変わります。



●「ん」と「を」について

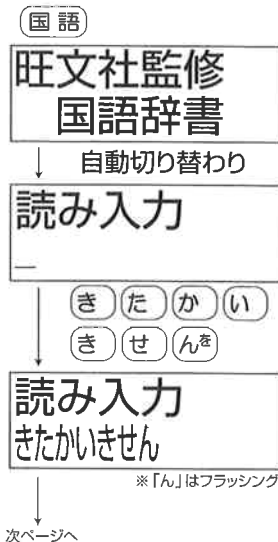
$\text{㊦}$ を1回押すと「ん」を表示します。さらにもう一回 $\text{㊦}$ を押すと「を」を表示します。「んを」と連続して入力する場合は、 $\text{㊦}$ ▶ $\text{㊦}$  $\text{㊦}$ と入力します。



単語、熟語の「読み」を入力すると、漢字かなまじりで大きく表示。また意味も表記します。

(例) きたかいせん

1. (初期画面)  
 $\text{㊦}$  (国語)を押して、国語辞書モードに入ります。
2. (入力画面)  
 自動的に読み入力画面に切り替わります。
3. 仮名キーを使って「読み」を入力します。  
 ※「ひらがな」は直接、入力できます。  
 ※小さな文字の入力(例)「っ」は、 $\text{㊦}$ の後に $\text{㊦}$ を押します。  
 ※濁音の入力(例)「が」は $\text{㊦}$ の後に $\text{㊦}$ を押します。  
 ※半濁音の入力(例)「ば」は $\text{㊦}$ の後に $\text{㊦}$ を押します。  
 ※「を」は $\text{㊦}$ を2回押すと入力できます。  
 ※(例)「んを」は $\text{㊦}$ ▶ $\text{㊦}$  $\text{㊦}$ で入力できます。  
 ※長音の入力は $\text{㊦}$ を使います。



4. (読み/漢字画面)

(決定/三) を押すと検索します。

入力した読みと共に、漢字かな文字の見出し語が表示されます。

見出し送りキー (△) を押せば50音順に収録されたデータに基づき、表示された見出し語の前の見出し語が表示されます。

見出し送りキー (▽) で表示された見出し語の次の見出し語が表示されます。

5. (決定/戻/三)、またはカーソルキー (▽)

で意味を表示します。

(▽) を押すと画面に出ている下部を表示します。

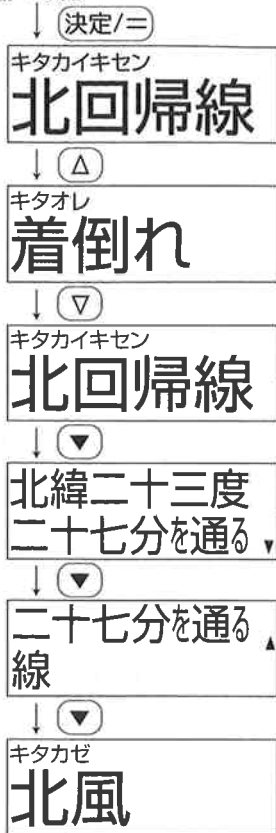
6. さらに (▽) を押すと、50音順に収録

されたデータに基づき、表示された見出し語、その意味、次の見出し語、その意味の順で表示されます。

7. 見出し送りキー (▽) (△)、カーソル

キー (▲) (▽) を約1秒以上押しつづけると自動スクロール(早送り)になります。

前ページから



※ 画面に見出し語を表示しきれない場合 (5字以上の場合)

1つの見出し語が画面に入りきれない場合は「▶」マークが表示されます。その場合、カーソルキー (▶) で画面を右にシフトさせます。戻す場合は (◀) を押します。

※ 続けて他の単語を調べる

「読み/漢字画面」から、続けて他の単語を調べる場合、そのまま仮名キーで入力してください。自動的に読み入力画面に戻ります。

※ 入力した文字の修正のしかた

誤って入力した文字は (◀) で後ろから1文字づつ削除して正しい文字を入力します。入力している文字をすべて消したい場合は (国語) を押します。

※ 収録辞書データに該当する読みがない場合

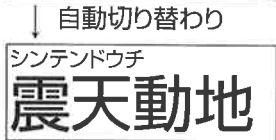
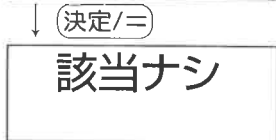
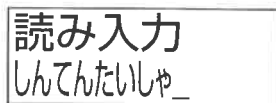
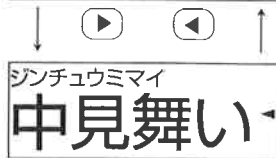
データに収録されていない読みが入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い見出し語を表示します。

※ データの収録順について

データは「あ」からはじまり50音順に「わ」まで収録されています。なお、「わ」の次は「あ」に戻ります。

※ 同音異義語の場合

同音異義語の場合、収録中の先頭の単語、熟語が表示されます。お探しの単語、熟語が異なるときには、見出し語キー (▽) あるいは、カーソルキー (▽) で続けて検索してください。





# 漢字辞書/部首から

漢字を「部首」から検索すると、該当する漢字を大きく表示。  
また「音読み」「訓読み」「人名読み」も表示します。

## (例) 6画

### 1. (初期画面)

〔部首〕を押して、漢字辞書部首検索モードにします。

漢字辞書  
部首検索

↓ 自動切り替わり

### 2. (入力画面)

自動的に部首画数入力画面に切り替わります。

部首画数入力  
画

↓ 〔6〕 〔決定/⊞〕

3. 数字キーを使って、部首画数を入力します。(例: 16の場合は〔1〕〔6〕の順で押します。) 修正には〔◀〕〔▶〕(削除)をご使用ください。

タケ タケカンムリ  
竹米糸缶,

↓ 次ページへ

4. 〔決定/⊞〕を押すと、該当する部首のリストが表示されます。

(フリガナは部首名称)

※ 対象部首が5個以上の場合は「▼」が表示されます。

画面に該当する部首がない場合は〔◀〕〔▶〕の順送り、〔▲〕〔▼〕の4個毎のページ送りにて隠れている文字を見ることができます。

5. 現状指定部首は、反転(ヌキ文字)表示しますので〔◀〕〔▶〕で選択してください。

6. 選択の後、〔決定/⊞〕を押すと、該当する漢字リストが表示されます。

※ 対象漢字が5個以上の場合は「▼」が表示されます。

画面に該当する漢字がない場合は〔◀〕〔▶〕の順送り、〔▲〕〔▼〕の4個毎のページ送りにて隠れている文字を見ることができます。

7 現状指定漢字は、反転(白ヌキ文字)表示をしていますので〔◀〕〔▶〕あるいは〔▲〕〔▼〕で選択してください。

8 選択の後、〔決定/⊞〕を押すと、音・訓・人名、それぞれの読みが表示されます。「▼」が表示された場合は、画面に入りきらない表示がありますので〔▲〕〔▼〕にて上下にシフトさせてください。

前ページから

↓ 〔決定/⊞〕

タケ タケカンムリ  
竹 竺 竿 笄, ▼

↓ 〔決定/⊞〕 「数字キー」

音 訓  
竹 たけ ▼

↓ 〔▼〕 〔▲〕 ↑ 「数字キー」

次ページへ

部首画数入力  
画

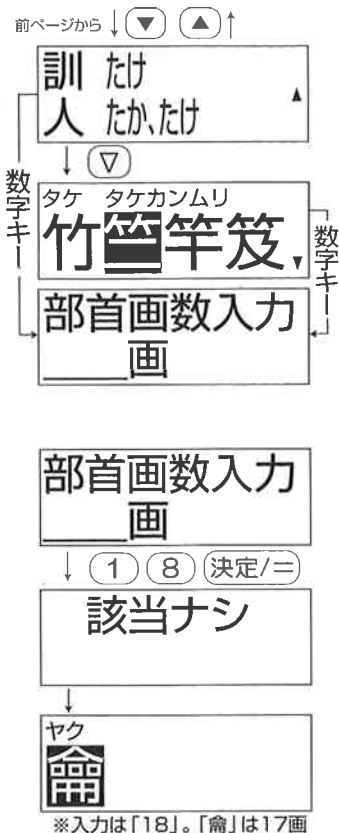
9. 音・訓・人名読み画面の時に見出し送りキー (▽) を押せば指定された漢字の次の漢字が表示されます。

#### ※ 続けて他の部首を調べる

「部首表示画面」及び「音・訓・人名読み画面」の時に、数字キーを押すと、「部首画数入力画面」に戻ります。(入力した数値データは有効です。)

#### ※ 収録辞書データに該当する画数の部首がない場合

データに収録されていない画数が入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い画数の部首を表示します。



#### ※ 部首について

- 一般に「メ(め)・マ(ま)・ノ(しょうへん)」は目印として引く文字のために設けられていますが、部首として該当する文字がありませんので当製品では省いております。また、「臣(しん)」の画数は元々6画ですが、常用漢字では7画に数えますので6・7画それぞれに部首を設けています。なお、当製品データに存在しない非JIS漢字にのみ当てはまる部首は一部省略しておりますのでご了承ください。
- 共通な構成要素として用いる部首【例:「心(こころ)・忄(したごころ)・忄(りっしんべん)】に所属する漢字はそれぞれの部首からでも検索することが出来ます。
- 本製品は、ひとつの漢字に対して、ひとつの部首で対応しています。部首検索で指定された部首が正しくない場合、お探しの漢字が表示されません。正しい部首を確認された上で検索してください。

漢字を「総画数」から検索すると、該当する漢字を大きく表示。  
また「音読み」「訓読み」「人名読み」も表示します。

(例) 8画

1. (初期画面)

〔画数〕を押して、漢字辞書総画数検索モードにします。

2. (入力画面)

自動的に総画数入力画面に切り替わります。

3. 数字キーを使って総画数を入力します。

(例: 16の場合は〔1〕〔6〕の順で押します。)

4. 〔決定/三〕を押すと、漢字リストが総画数と共に表示されます。

※対象漢字が5個以上の場合には「▼」が表示されます。

画面に該当する漢字がない場合は〔◀〕〔▶〕の順送り、〔▲〕〔▼〕の4個毎のページ送りにて隠れている文字を見ることができます。

漢字辞書  
総画数検索

自動切り替わり

総画数入力  
画

〔8〕 〔決定/三〕

8カク  
阿宛姐或、

〔決定/三〕

音 ア、オ  
訓 くま、おもね-る、▼

〔▼〕 〔▲〕

訓 くま、おもね-る、▲  
へつらう

〔▼〕 〔▲〕

へつらう ▲  
人くま

次ページへ  
19

5. 選択の後、〔決定/三〕を押すと、音・訓・人名のそれぞれの読みが表示されます。「▼」が表示された場合は、画面に入りきれない表示がありますので〔▲〕〔▼〕にて上下にシフトさせてください。

6. 音・訓・人名読み画面の時に見出し送りキー〔▽〕を押せば指定された漢字の次の漢字が表示されます。

※ 続けて他の漢字を調べる。

途中で数字計算キーを押すと「総画数入力画面」に戻ります。  
(入力した数値データは有効です)

※ 収録辞書データに該当する画数がない場合

データに収録されていない画数が入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い画数の漢字を表示します。

前ページから

8カク  
阿宛姐或、

総画数入力  
画

〔3〕 〔1〕 〔決定/三〕

該当ナシ

30カク  
馬馬馬

※入力例「31」。「巖」は30画

漢字を「音・訓読み」及び「人名読み」から検索すると、該当する漢字を大きく表示。また「音読み」「訓読み」「人名読み」も表示します。

## (例)まい

## 1. (初期画面)

(音訓)を押して、漢字辞書音訓検索モードにします。

## 2. (入力画面)

自動的に音・訓読み入力画面に切り替わります。

## 3. 仮名キーを使って漢字の「音読み」

または「訓読み」を入力します。

## 4. (決定/二)を押すと、該当する漢字リス

トが「読み」と共に表示されます。

※対象漢字が5個以上の場合は「▼」が表示されます。

画面に該当する漢字がない場合は(◀▶)の順送り、(▲▼)の4個毎のページ送りにて隠れている文字を見ることができます。

## 5. 現状指定漢字は反転(白ヌキ文字)表示をしていますので

(◀▶)あるいは(▲▼)で選択してください。

漢字辞書  
音訓読み検索

↓ 自動切り替わり

音・訓読み入力

↓ (ま) (い) (決定/二)

マイ  
毎米売骨、

↓ (決定/二)

次ページへ

6. 選択の後、(決定/二)を押すと、音・訓・人名のそれぞれの読みが表示されます。「▼」が表示された場合は、画面に入りきれない表示がありますので(▲▼)にて上下にシフトさせてください。

7. 音・訓・人名読み画面の時に見出し送りキー(▽)を押せば指定された漢字の次の漢字が表示されます。

※ 続けて他の漢字を調べる。

途中で数字キーを押すと「音・訓読み入力画面」に戻ります。

※ 収録辞書データに該当する画数がない場合

データに収録されていない画数が入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い画数の漢字を表示します。

※ データの収録順について

データは「あ」からはじまり50音順に「わ」まで収録されています。なお、「わ」の次は「あ」に戻ります。

音 マイ、バイ  
訓 ごと-に、つね-に ▼

↓ (▼) (▲) ↑  
訓 ごと-に つね-に  
人 かず、つね ▲

▽ ↓  
マイ  
毎米売骨、

音・訓読み入力

↓ (あ) (い) (う) (決定/二)

該当ナシ

↓  
アイダ  
間

※入力例「あいう」。

1.  $\text{\textcircled{ON}}$  を押して電卓モードにします。(前の状態に戻る場合があります。詳しくは5ページのレジューム機能を参照してください。)

CITIZEN  
電卓

自動切り替わり  
ED500

2. (入力画面)

入力画面になった後、数字計算キーを使って、入力してください。  
使用方法は通常の電卓と同じです。

0.

各キーの説明

$\leftarrow$  削除キー

入力した後に  $\leftarrow$  キーを1回押した時は最後に入力した数値のみ削除します。

例:  $123 \times 456 = 56088$   
操作  $\text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{\times}} \text{\textcircled{4}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{6}} \text{\textcircled{\leftarrow}} \text{\textcircled{6}}$  (決定/三) 表示: 56088.  
          ↑          ↓  
          入力ミス  訂正

$\text{\textcircled{ON}}$  オールクリアキー: すべての内容を削除します。

$\text{\textcircled{\div}} \text{\textcircled{\times}} \text{\textcircled{-}} \text{\textcircled{+}}$  (決定/三) 演算命令キー: 数式通りに押してください。

$\text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{4}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{6}} \text{\textcircled{7}} \text{\textcircled{8}} \text{\textcircled{9}}$  数字キー: 数字入力に使用します。

$\text{\textcircled{\cdot}}$  小数点キー: 入力する数値の小数点の位置で押します。小数桁だけの入力の場合には、小数点の前に  $\text{\textcircled{0}}$  を押す必要はありません。

例: 0.123  
操作  $\text{\textcircled{\cdot}} \text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{3}}$  表示: 0.123

$\text{\textcircled{\%}}$  パーセントキー: パーセント計算に用います。

計算のしかた

- ①  $\text{\textcircled{ON}}$  を押して電卓モードにしてください。
- ② キー操作は計算通りに押してください。
- ③  $\text{\textcircled{\div}} \text{\textcircled{\times}} \text{\textcircled{-}} \text{\textcircled{+}}$  を押し間違えた時は、正しいキーを押し直してください。

例:  $12 \times 34 = 408$   
操作  $\text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{\div}} \text{\textcircled{\times}} \text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{4}}$  (決定/三) 表示: 408.  
          ↑          ↓          ↑          ↓  
          誤操作  正しいキーの押し直し

■ 計算例

● 加減算

計算例  
 $3 + 6 - 0.5 = 8.5$   
操作  $\text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{+}} \text{\textcircled{6}} \text{\textcircled{-}} \text{\textcircled{\cdot}} \text{\textcircled{5}}$  (決定/三)  
表示: 8.5  
 $8 - 9 - 3 + 2 = -2$   
操作  $\text{\textcircled{8}} \text{\textcircled{-}} \text{\textcircled{9}} \text{\textcircled{-}} \text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{+}} \text{\textcircled{2}}$  (決定/三)  
表示: -2

● 混合計算

計算例  
 $6 \times 8 \div 4 + 13 - 6 = 19$   
操作  $\text{\textcircled{6}} \text{\textcircled{\times}} \text{\textcircled{8}} \text{\textcircled{\div}} \text{\textcircled{4}} \text{\textcircled{+}} \text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{-}} \text{\textcircled{6}}$   
(決定/三) 表示: 19

● 定数パーセント計算

計算例  
 $150$ の12%?  $150 \times 12\% = 18$   
操作  $\text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{\times}} \text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{\%}}$  表示: 18  
 $150$ の26%?  $150 \times 26\% = 39$   
操作  $\text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{\times}} \text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{6}} \text{\textcircled{\%}}$  表示: 39  
 $114$ は150の何%?  $114 \div 150 = 76\%$   
操作  $\text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{4}} \text{\textcircled{\div}} \text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{\%}}$  表示: 76  
 $96$ は150の何%?  $96 \div 150 = 64\%$   
操作  $\text{\textcircled{9}} \text{\textcircled{6}} \text{\textcircled{\div}} \text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{\%}}$  表示: 64

● 乗除算

計算例  
 $1.4 \times 7 = 9.8$   
操作  $\text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{\cdot}} \text{\textcircled{4}} \text{\textcircled{\times}} \text{\textcircled{7}}$  (決定/三) 表示: 9.8  
 $258 \div 32 = 8.0625$   
操作  $\text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{8}} \text{\textcircled{\div}} \text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{2}}$  (決定/三)  
表示: 8.0625

● 混合計算

計算例  
 $250$ の35%は  $\frac{250 \times 35}{100} = 87.5$   
操作  $\text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{\times}} \text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{\%}}$  表示: 87.5  
 $12$ は48の何%?  $\frac{12}{48} \times 100 = 25$   
操作  $\text{\textcircled{1}} \text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{\div}} \text{\textcircled{4}} \text{\textcircled{8}} \text{\textcircled{\%}}$  表示: 25

● 割増し・割引き計算

計算例  
 $250$ の30%割増しは?  
 $250 + (250 \times 30\%) = 325$   
操作  $\text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{+}} \text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{\%}}$  表示: 325  
 $250$ の30%割引は?  
 $250 - (250 \times 30\%) = 175$   
操作  $\text{\textcircled{2}} \text{\textcircled{5}} \text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{-}} \text{\textcircled{3}} \text{\textcircled{0}} \text{\textcircled{\%}}$  表示: 175

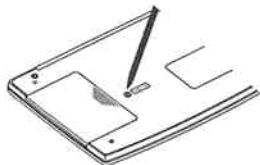
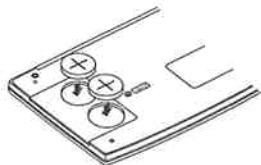
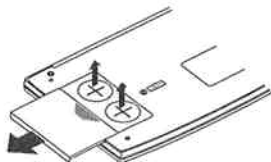
## 電池の交換について

- ◎ 電池交換の表示が出たら交換してください。下記の要領に従って新しい電池と交換してください。
- ◎ 使用電池は、リチウム電池CR2032×2個です。

電池交換  
して下さい

## 電池交換の順序

1. 電源を切ります。
2. フタを左にスライドさせて取りはずしてください。
3. 2個の新しい電池を＋側を上にして入れます。
4. 電池トレイを確実にカチッと音がするまで入れます。
5. 必ずリセットスイッチを細い棒の先などで初期モードに直してからお使い下さい。（「はじめに」のリセット操作参照）



## ⚠ 注意 電池について

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破損などの恐れがあり、本機の故障やけがの原因となります。

(ⓧは禁止事項を示す記号です。)

- ◎ 電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。万一、飲み込んだ場合には、ただちに医師にご相談ください。



- ◎ 電池はショート、分解、加熱、加圧、火の中に入れることはしないでください。液もれ、発熱、破裂などの原因となります。



- ◎ 万一、もれた液体が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入った時はきれいな水で洗い流した後、ただちに医師の治療を受けてください。
- ◎ 指定した電池をお使いください。本機には充電式の電池は使用出来ません。
- ◎ 電池のプラス(+)とマイナス(-)は正しく入れてください。
- ◎ 電池を取り替えるときは、2個(同じブランド、同じ種類)を一度に、新しい電池に取り替えてください。

- ◎ 電源を入れたまま、電池の交換をしないでください。
- ◎ 本機を長い間使わないときは、電池を取り出しておいてください。
- ◎ 電池残量が少ないまままでご使用になりますと誤動作、誤表示を起こすことがあります。新しい電池に交換してからご使用ください。
- ◎ 本機に内蔵の電池は、工場出荷時よりつけられていますモニター用電池ですので、電池寿命が製品仕様の表示より短い場合があります。
- ◎ ご使用済みの電池は、環境保護のため正しく処分してください。

## ご使用上のご注意



**注意**

下記の事項に十分ご注意ください。故障、変形等の原因となります。(⊘は禁止事項を示す記号です。)

### 次のような場所での使用や保管、放置をしない

- \* 直接日光のあたる場所や自動車内・暖房器具のそばなど温度が非常に高いところ(特に夏期直射日光下でしめぎった車のシートやダッシュボード上など)
- \* ホコリの多い場所
- \* 風呂場など水滴、湿けの多いところ
- \* 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ



### 上に重いものを置かない

表示部画面を強く押ししたり、本などの重いものを載せないでください。



### 曲げたり、ひねったり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない

特に、ズボンの後ポケットには入れないでください。



キーを、先のとがった硬いもので操作したり、必要以上に強く押さない



**飲物等をこぼさない**

コーヒー、ジュース等を飲みながら操作するときは、ご注意ください。



**改造したり、ご自分での修理はしない**



**合成皮革製品、ゴム製品等と密着させて長期間の使用や保管、放置をしない**

化学変化等により双方が融けてくっいたり、変色したりして本機表面を傷めることがあります。



**電源を入れたまま、電池の交換をしないでください。**

**電池交換後は、必ず「リセット」操作をしてください。(1ページ参照)**

**■ お手入れのしかた**

きれいな柔らかい布などで軽く拭いてください。シンナー・ベンジン・アルコール等の揮発性の液体やぬれた布は、使用しないでください。変質、変色等で表面の仕上げを傷めることがあります。



\* 寒いとき暖房をつけた直後など、表示部表面に露(水滴)がつく場合があります。乾いたきれいな柔らかい布などで軽く拭きとってから使用してください。

**故障かなと思う前に**

電子辞書の具合がわるいときは、この表でチェックしてみましょう。それでも正常に動作しないときは、弊社「消費者センター」にご相談ください。

症状	原因	直しかた
表示が出ない	電池が正しく入っていない	(+)側を上にして、電池を正しくセットします。(25ページ参照)
文字が正しく表示されない	電池が消耗している	新しい電池と交換してください。(25ページ参照)
正常に動作しない	電池を交換した後に、リセット操作をしていない	リセット操作を行ってください。(1ページ参照)
表示文字が出ない、見えにくい	コントラストの調節が適切でない	コントラスト調整を行ってください。(1ページ参照)
画面が暗い		
表示文字が尾を引く	電池が消耗している	新しい電池と交換してください。(25ページ参照)
検索中に表示文字が薄くなる		
電池の消耗が異常にはやい		
動作が不安定で表示に時間がかかる	電池を交換した後のリセットが正しく行われていない等	リセット操作を行ってください。1ページ参照)
動作停止		



## 保証について

1. この製品には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しします。必ずお受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
2. 保証期間はお買上げの日より1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、内容をよくお読みください。
3. 本機のソフトウェアの記述内容を使用したことによる金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求につきましても弊社は一切その責任を負えません。
4. 権利者の許諾を得ることなく、本機のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の一部または全部を複製、および賃貸に使用することは、著作権法上禁止されております。
5. 取扱説明書に記載されている正常な使用状態で本機に故障が生じた場合、弊社は本機の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、本機の故障、誤操作等によりデータ等が正常に呼び出せない事によって発生した。損害等につきましては、弊社は一切その責任を負えませんので、予めご了承ください。

## 修理等について

1. 本機の具合が悪いときは、この説明書をもう1度お読みになってお調べください。それでも具合が悪いときは、お買上げ店または弊社「消費者センター」にご相談ください。ご相談の時はお買上げ日、型番、故障内容をできるだけ詳しくお知らせください。
  - \*修理は故障内容の詳しいメモ等を添えて、お買上げ店へ製品と保証書をご持参、または弊社にご郵送（またはご持参）の上、お申付けください。
  - \*弊社へ郵送される場合の郵便料金及び諸経費等、または持参及びお持ち帰りの交通費等はお客様のご負担となりますので予めご了承ください。郵送の場合は適切な梱包の上、紛失等を防ぐため簡易書留のご利用をお薦めします。
2. 保証期間中の修理について  
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
3. 保証期間経過後の修理について  
お買上げ日、製品名、型番、故障内容等できるだけ詳しくお知らせください。修理によって機能等が維持出来る場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。また、修理によって機能等が維持できない場合は、修理をお断りする場合があります。

商品に関するご相談、お問い合わせは、  
弊社消費者センターでお受けいたします。

受付時間：10～12時／13～16時  
月～金（祝祭日、年末年始を除く）



フリーコール

0120-88-6295

通話料金は無料です。



# 無料修理規定

1. 保証期間はお買上げの日より1年間です。
2. 正常な使用状態（取扱説明書の注意に従った使用状態）で保証期間内に故障した場合には、お買上げの販売店、または弊社が無料で修理させていただきます。
3. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになられる場合には、お買上げの販売店へ製品と、この保証書をご持参または弊社「消費者センター」にご郵送（またはご持参）の上、お申し付けください。
4. 弊社へご持参及びお持ち帰りの交通費等、またはご郵送される場合の郵便料金及び諸経費等はお客様の負担となりますので予めご了承ください。

\*ご郵送の場合には、適切な梱包の上、紛失等を防ぐため簡易書留のご利用をお薦めします。

5. ご贈答、ご転居等で、この保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼にならない場合は、弊社「消費者センター」に製品と、この保証書をご郵送（またはご持参）ください。
6. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
  - (1) この保証書のご提示がない場合、お買上げの年月日・お客様名・お買上げ販売店名の記入がない場合、及びこの保証書の字句を書替えられた場合
  - (2) 他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷
  - (3) お買上げ後の輸送、落下、電池の液漏れ（含付属サービス電池）などによる故障及び損傷
  - (4) お取扱い上の不注意（表示画面ガラス割れ等）による故障及び損傷
  - (5) 火災、地震、風水害、落雷等の天変地異、公害、異常電圧等による故障及び損傷
  - (6) 一般家庭以外での使用（例えば業務用）での故障及び損傷
  - (7) 付属品（電池等）の消耗、液漏れ等による故障及び損傷
  - (8) ご使用中に生じたキズ、汚れ、磨耗などによる外観上の損傷
  - (9) ジュース、コーヒー等、液体の水濡れによる故障及び損傷
7. 保証期間内、お客様に迅速なサービスをお届けするために、修理のほか必要に応じて同一機種または、同等品と交換させていただくことがあります。
8. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
9. この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 

\*この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書でお客様の法律上の権利を制限できるものではありません。

\*日本国内で購入され、保証期間内に海外からの無料修理をお受けになられる場合にも、この保証書を添付の上、修理をお申し付けください。この保証書のご提示がない場合は有料となりますので予めご了承ください。

\*保証期間経過後の修理などについてのご不明な点がありましたら、お買上げの販売店、または弊社「消費者センター」にお問い合わせください。

# 保証書

This warranty is valid only in Japan.

持込修理

品名	電子辞書	形式	ED500
保証期間	対象部分 本体	お買上げの日から	1年
お買上げ日	平成	年	月 日
お客様	住所		
	電話番号		
	お名前	様	
販売店			

シチズン・システムズ株式会社

〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12 ☎0424-68-4607

MED500A0068004G